

【防災情報】 最上川統合管理事務所 低気圧に伴う大雨によるダム防災情報（第1報）

低気圧に伴う大雨により、最上川ダム統合管理事務所管内の寒河江ダムでは、ダム流入量が洪水量に達したことから、7月19日13時30分に「警戒体制」に入り、洪水調節を開始しました。

1. 出水の概要

低気圧に伴う大雨のため、最上川ダム統合管理事務所管内の寒河江ダムでは流入量が洪水量（ $200\text{m}^3/\text{s}$ ）に達したことから、洪水調節を開始しました。

最上川ダム統合管理事務所では、災害対策支部運営要領（案）に基づき、7月18日19時に「災害対策支部」を設置し「注意体制」に入り洪水対応を行っていましたが、7月19日13時30分に「警戒体制」に移行しました。

2. 寒河江ダムの状況

7月19日13時30分現在の寒河江ダムの状況は次のとおりです。

	流域平均雨量（累加）	ダム流入量	ダム放流量
寒河江ダム	19.3mm（121.6mm）	$223\text{m}^3/\text{s}$	$193\text{m}^3/\text{s}$

3. 今後の見通し

寒河江ダム流域では、なお降雨が続いており、ダムへの流入量が増加中です。

寒河江ダムでは、貯水位維持のため7月18日18時30分から放流を行っていましたが、今後、流入量の増加に合わせ、ダムからの放流量を最大 $300\text{m}^3/\text{s}$ まで増加させる見込みですので、下流の河川では水位の上昇に注意して下さい。

問い合わせ先

国土交通省 最上川ダム統合管理事務所
西村山郡西川町大字砂子関158
管理課長 三原 金吾
TEL 0237-75-2311（代表）